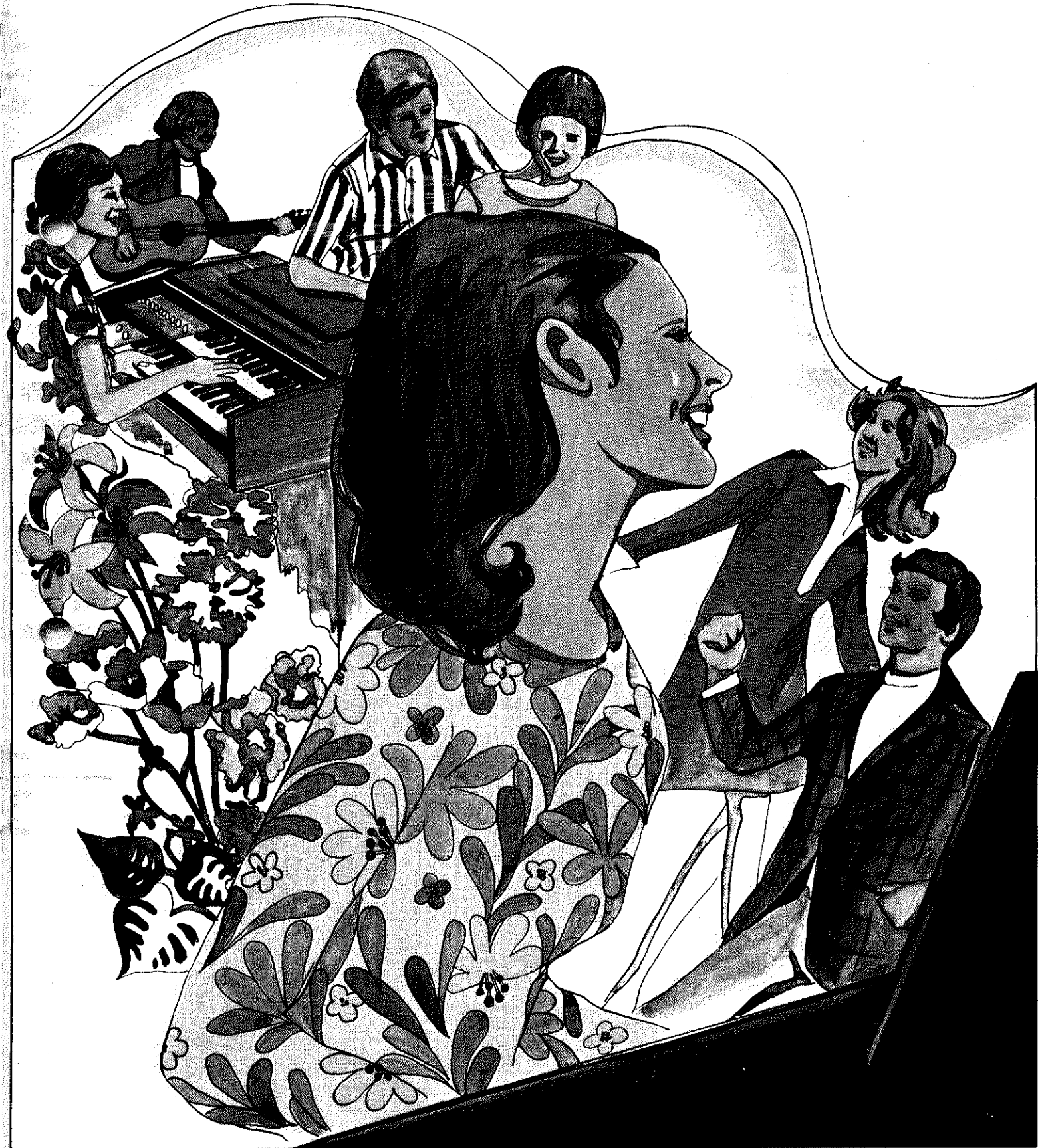


# YAMAHA ELECTONE B-6B





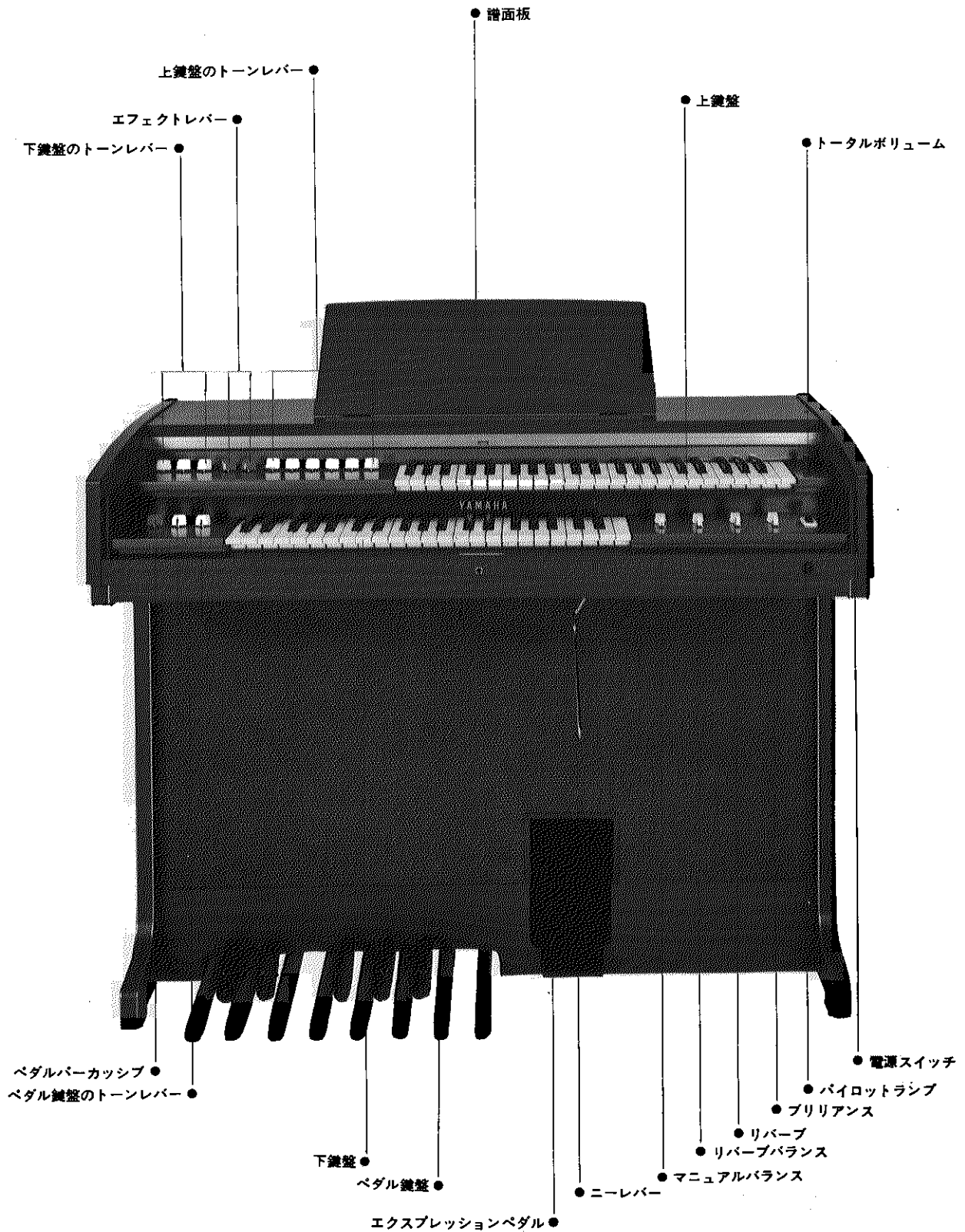
此度はヤマハエレクトーンB-6B  
型をお買上げいただき厚く御礼申し  
上げます。

申し上げるまでもなく、エレクトーンは、音楽の新しい領域をひらく楽器として音楽界に登場し、現在、年齢、男女、職業の別なくあらゆる層で弾かれております。特に最近の青年層に於けるブーム、文部省発表の学校教材設備基準におけるエレクトーンの教育効果重視等エレクトーンの活躍の場はひろがる一方です。ヤマハの技術陣は、このような情勢に対応して、どの方面にもお使いいただける機能を持つ商品として、このB-6Bを送り出したのでございます。

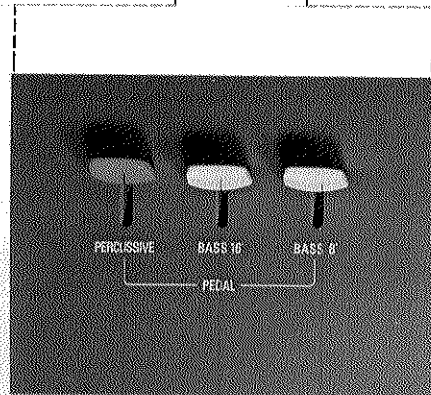
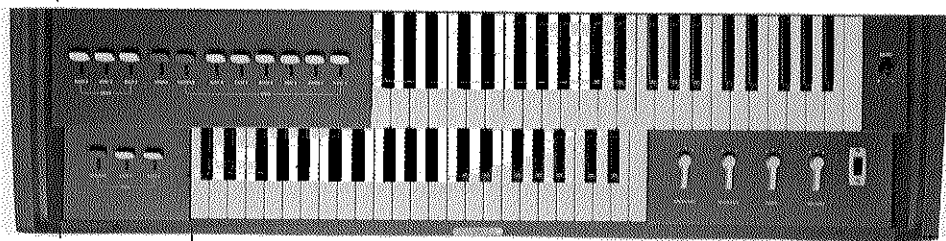
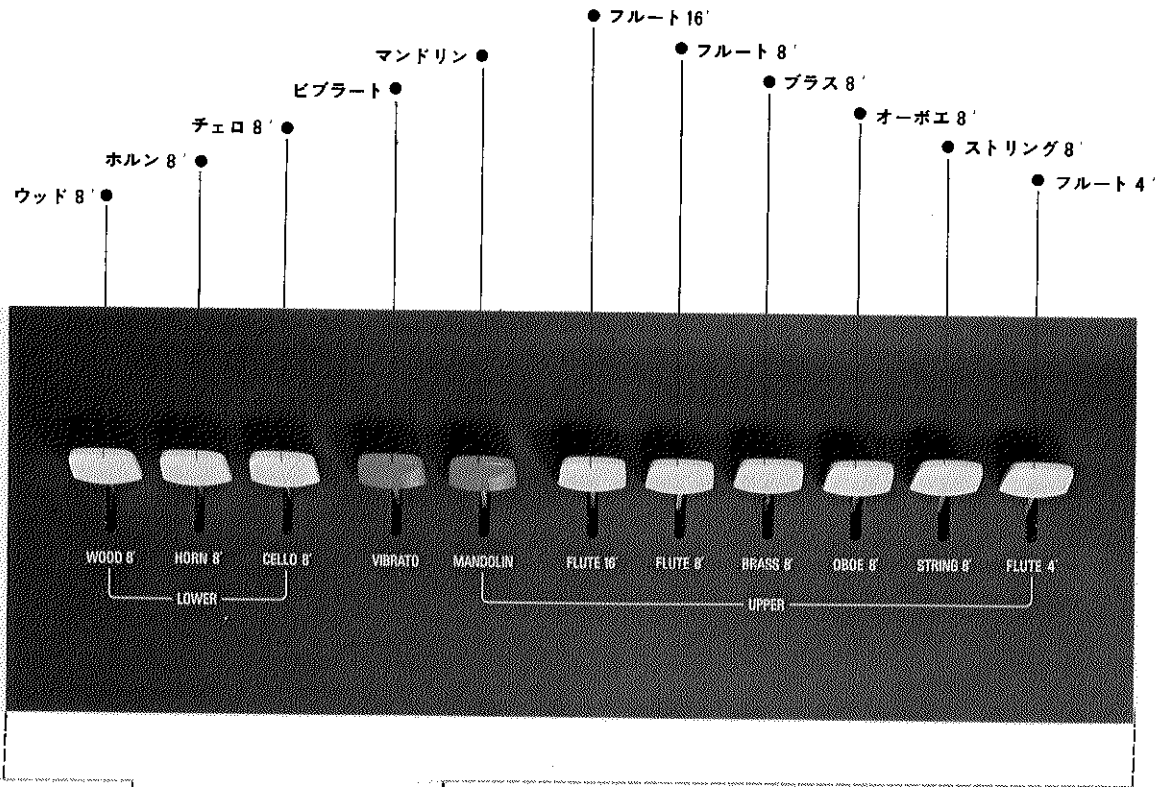
この案内書をお読みいただき、ヤマハエレクトーンB-6Bの多彩な音色の変化をお楽しみ下さい。

エレクトーンB-6Bの外観と各部名称	= P. 3
トーンレバー、エフェクトレバーのご使用法	= P. 4
ヤマハエレクトーンB-6Bの音域表	= P. 7
ヤマハエレクトーンB-6Bの仕様	= P. 8
ヤマハエレクトーンB-6Bの構成	= P. 9
こんな場合は故障ではありません	= P. 13
このようにサービス依頼なさるとお徳です	= P. 15
ヤマハエレクトーンB-6Bの保存法	= P. 18
ヤマハエレクトーンB-6B用椅子の組立て方	= P. 19
ヤマハエレクトーンB-6Bのヒューズ交換	= P. 20
ヤマハエレクトーンB-6Bの調律法	= P. 21
ヤマハの保証とサービスシステム	= P. 22
演奏入門	= P. 23
さあ演奏に入りましょう	= P. 24
演奏はこうして	= P. 26
エレクトーンの記事法	= P. 29
ヤマハエレクトーンB-6Bの練習曲	= P. 32
ヤマハエレクトーン教室のご案内	= P. 38
附属品のご案内	= P. 40

# エレクトーンB-6Bの外観と各部名称



# トーンレバー・エフェクトレバーのご使用方法



パーカッシブ ● ● バス 16' ● バス 8'

## 鍵盤

### ①上鍵盤(Upper Manual略してU.M.)

音域 f~c<sub>4</sub> 3 $\frac{1}{2}$ オクターブ

### ②下鍵盤(Lower Manual略してL.M.)

音域 C~f<sub>2</sub> 3 $\frac{1}{2}$ オクターブ

### ③ペダル鍵盤(Pedal)

音域 C<sub>1</sub>~C 1オクターブ

## トーンレバー

### 上鍵盤のトーンレバー



#### フルート 16'

柔らかで澄んだ音。他の音色とのハーモニーがきれいです。このフルート 16' のレバーを押下げると、1オクターブ下のフルートの音に加わります。(⇒“カブラー”の項参照)

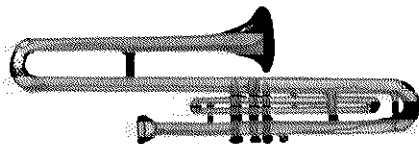
#### フルート 8'

フルートは本来開管の管楽器ですが、基音が強く、倍音が少ししかありません。従って澄んだ少し暗い感じの音がします。

#### フルート 4'

フルートの音で、オクターブ上の音が出ます。これを加えると音は華やかさを増します。この音を単独で用いれば、音域を1オクターブ広げる使い方が出来ます。

#### ブラス 8'



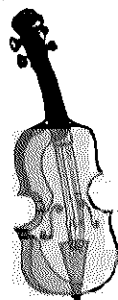
金管楽器の音。高い倍音までたくさん含んでいるので、より複雑な鋭い感じの音になります。明かるい音です。

#### オーボエ 8'



オーボエのようなダブルリードの楽器の音で基音よりずっと強い倍音を持っているのが特徴です。従って演奏に味つけの効果があり、ストリング群などに加えると大変クリアーな効果があらわれて来ます。

#### ストリング 8'



弦楽器の音はずっと高い倍音まで豊富に含まれています。そのため複雑で豊かな音色になります。このトーンレバーの音もそうした弦楽器の特徴をあらわしています。

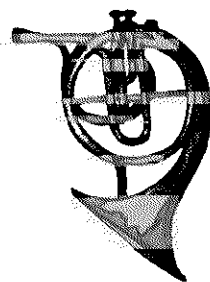
### 下鍵盤のトーンレバー

#### ウッド 8'

木管系の音で、フルートと同じような単純な音ですが、いくらか倍音が入って明かるい感じになります。

#### ホルン 8'

ホルンの音には、特に強調された倍音はありません。しかし一定の比例で弱まりながらもずっと高い倍音まで含まれているという特徴があります。そのため、クセのない豊かな音になっております。



#### チェロ 8'

ホルンに比べてや、倍音が強調され、やわらかく自然なチェロのような音色です。

### ペダル鍵盤のトーンレバー

#### バス 16'

基音が強く、倍音が少ない音でエレクトーン B-6 B の最低音部を受持ちます。

#### バス 8'

バスのオクターブ上の音です。これを加えると、ペダル鍵盤の音は音程が更に聴きとりやすくなり、ペダル鍵盤でメロディーを演奏することも可能です。

## カブラーについて

カブラーとは、一つの音と別の音を組み合わせる働きをします。これによって、一つの鍵盤を押しただけで幾つもの鍵盤を押した場合と同じ結

果となります。

まずトーンレバーのうち、フルート8'をいっぱいにおろしてみましょう。8'とは、パイプオルガンで8フィートのパイプを基準にしてつくられた音階と同じで基音と呼ばれます。(エレクトーンにはパイプはありませんが、パイプオルガンの表現が使われています。)

次に、フルート16'をいっぱいに入れてみましょう。これは16フィートのパイプと同じで音の高さが1オクターブ低くなります。これでオクターブ低い音が加わったこととなります。一つの鍵盤を押しただけで、フルート8'の音と、その1オクターブ下の音の二重音が出ているわけです。同様に、フルート4'を加えた場合も、1オクターブ上の音を一緒に弾いたのと同じになります。

しかし、重音で弾いた場合と違うのは、カブラーでは、レバーをどの程度下げるかによって、自由に音の強さを加減できることです。従って、ただの重音とは違い、いくつもの音色が作りだせるのです。

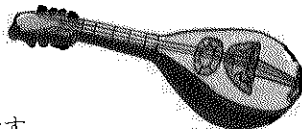
このフルート16'、8'4'のカブラーは、あまり“フルート”という名称にこだわらず、自由にお使い下さい。

## エフェクトレバー

### マンドリン

レバー群

の中央の赤いレバーです。



このレバーを入れると、上鍵盤の音がかまかく断続するようになり、マンドリンに似た効果が得られます。

### ビブラート

もう一つの赤いレバー。このレバーを入れると、音が生き生きとうるおいを持ってきます。レバーの深さの程度によっていろいろな感じを作り出します。

### パーカッション

下鍵盤左側の赤いレバー。これを入れるとペダルの音が自然に減衰してちょうどコントラバスのピチカードのような効果が出来ます。

### ブリリアンス

下鍵盤の右拍子木のレバーの内一番右側のものです。

これは、音色全体をきらびやかな感じにしたり、やわらかな感じにする時に使います。レバーを左側の状態にすると、やわらかい感じが加わります。逆にレバーを右側にするときらびやかな明るい感じが加わります。

### リバーブ

ブリリアンスの左側のレバーがリバ

ーブです。これを入れると大ホールで演奏しているような残響が得られます。レバーを左端にセットするとOFFになり、右にまわすにつれて残響が長くなります。これはニーレバーと共同で作用するもので、単独では効果はありません。なお、このレバーのみでリバーブ効果を得たい時はニーレバーを倒して下さい。

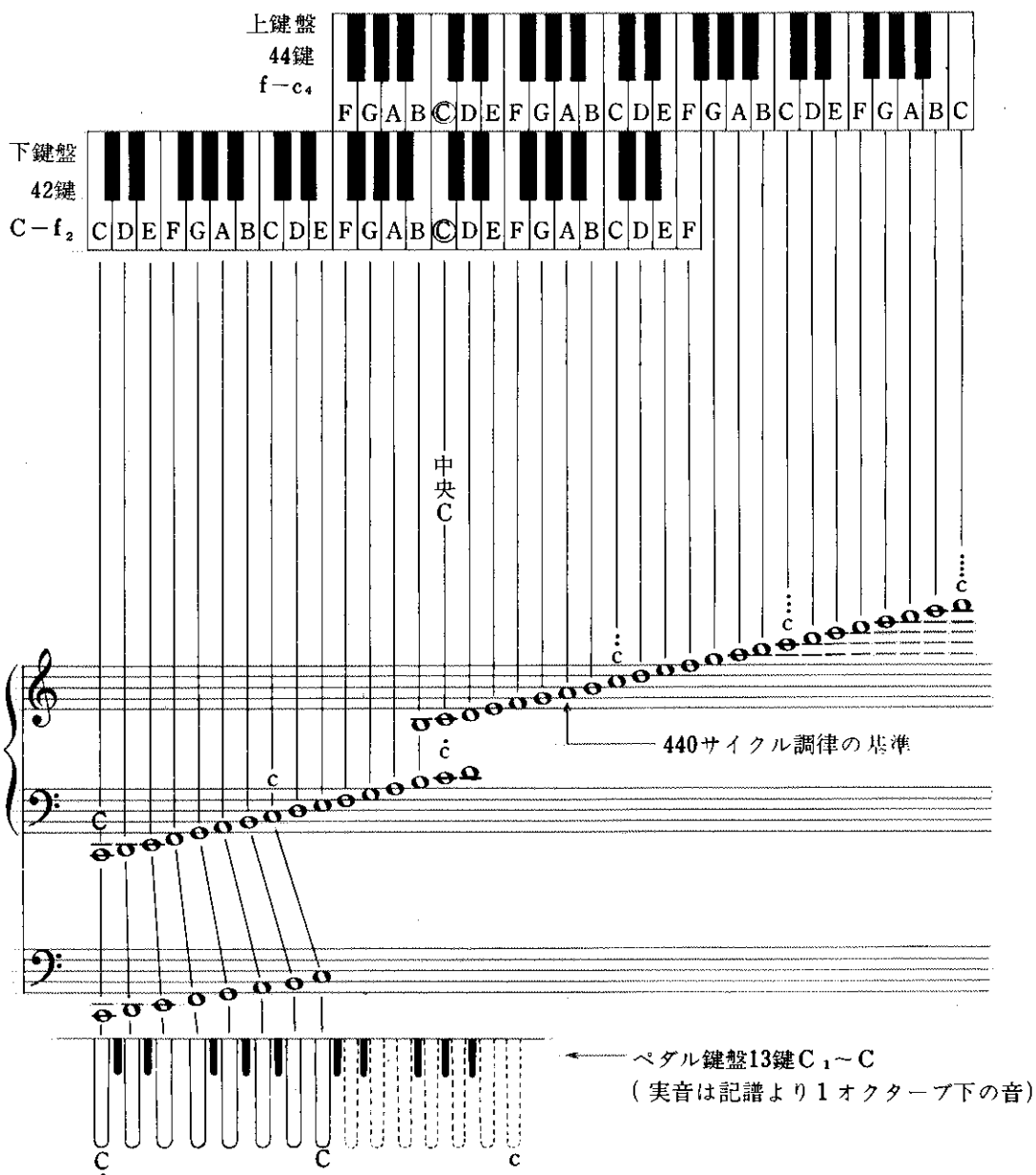
### リバーブバランス

上鍵盤と下鍵盤のリバーブのかかり具合のバランスをとるためのレバーです。右にまわすと上鍵盤のリバーブのかかりが大きくなり、左にまわすと下鍵盤の方が大きくなります。

### マニュアルバランス

上鍵盤と下鍵盤の音のバランスをとるためのもので、ふつうは中央位置にしておきます。しかし、例えば上鍵盤がメロディーをとり、下鍵盤が伴奏の役を果たしているときなど、メロディーをもっと引き立たせたいときは、これを右にまわし、逆に下鍵盤の音が弱すぎる時は、左にまわします。

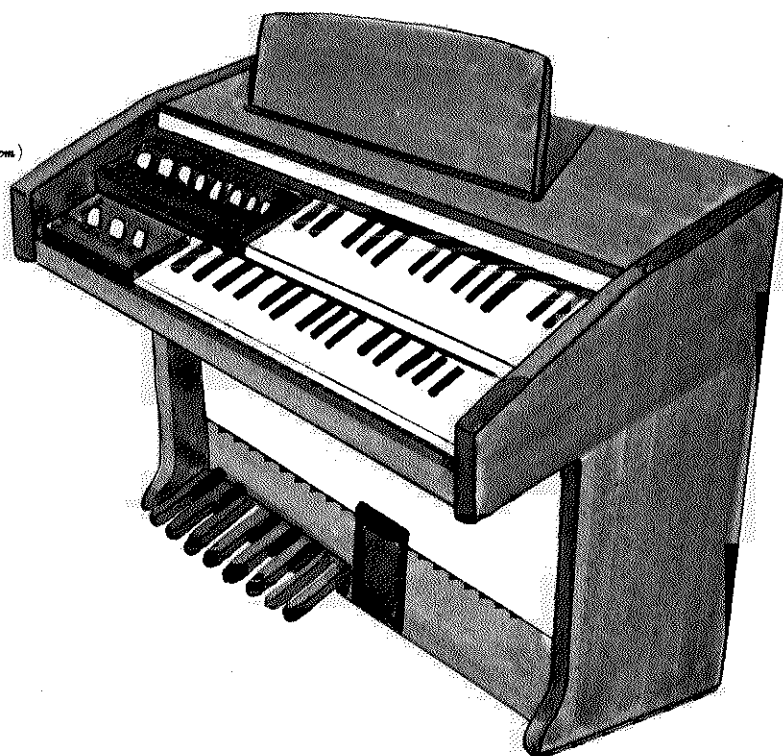
# ヤマハエレクトーンB-6Bの音域表



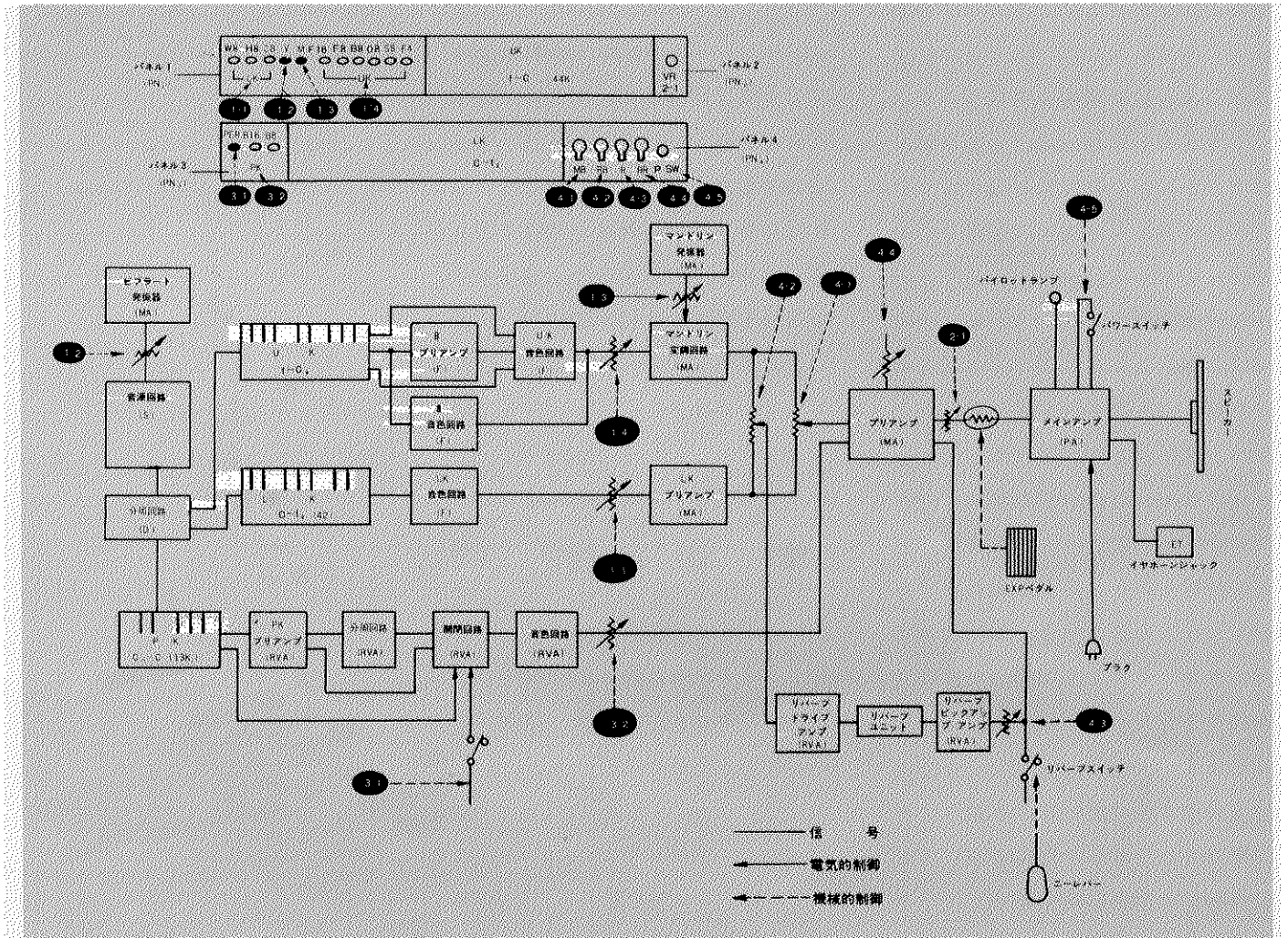


# ヤマハエレクトーンB-6Bの仕様

- 鍵盤
  - 上鍵盤：44鍵 f～c<sub>4</sub>、3 $\frac{1}{2}$ オクターブ
  - 下鍵盤：42鍵 C～f<sub>2</sub>、3 $\frac{1}{2}$ オクターブ
  - ペダル鍵盤：13鍵 C<sub>1</sub>～C<sub>3</sub> 1オクターブ
- トーンレバー
  - 上鍵盤(6) フルーツ16'
    - フルーツ8'、プラス8'、オーボエ8'、ストリング8'
    - フルーツ4'
  - 下鍵盤(3) ウッド8'、チェロ8'、ホルン8'
  - ペダル鍵盤(2) バス16'、バス8'
- エフェクト
  - ビブラート(全鍵盤) ブリリアンス、マンドリン(上鍵盤)、マニュアルバランス、リバーブ、リバーブバランス(上下鍵盤)、ペダルパーカッション
- その他
  - パワースイッチ、イヤホンジャック、ニーレバー、トーンキャビネット端子、EXT端子、エクスプレッションペダル、トータルボリューム
- トランジスタ
  - 79個
- IC
  - 12個
- メインアンプ
  - トランジスタ7個、ダイオード13個、出力25W
- スピーカー
  - YAMAHA NSスピーカー
- 消費電力
  - 100V 50-60% 最大85W
- 外装
  - 間口110.0cm、奥行56.0cm、高さ89.6cm(背面台立てた時107.1cm)
- 重量
  - 54.0kg
- 仕上
  - シリアルフタレート板目(ベーズンウォルナット)仕上げ



# ヤマハエレクトーンB-6Bの構成



## 1 = 音源回路

楽器の中核になる電気的な音の振動は音源回路でつくられています。ヤマハエレクトーンB-6B型は、ペダル鍵盤最低音の $C_1$ (32.7ヘルツ)から、上鍵盤最高音の $c_4$ (2093ヘルツ)までの6オクターブ(54音)の音程を持ち、この音の振動を音源回路でつくり出しています。音源回路は4枚のプリント基板によ

って構成されており、最高音の $c_4 \sim c_5$ までの12音の発振回路部と、オクターブ関係を作る為に、周波数を $\frac{1}{2}$ にする分周回路部があります。すなわちAの音を例にとれば、発振回路で1760ヘルツの音を作り、第1段の分周回路では $\frac{1}{2}$ の880ヘルツの音に変えます。そしてこの音を2段目の分周回路に入れると、また $\frac{1}{2}$ の440ヘルツの出力となり、3段目の分周回路では、220ヘルツ、4段目

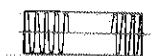
の分周回路では、110ヘルツとなります。オクターブの関係は周波数(1秒間の振動数でヘルツという単位)でいうと2倍(あるいは $\frac{1}{2}$ )の関係にあるので、これを利用して主発振器は一つの系列の最高音(例えば $c_4$ )の発振を行ない、これを音源としてその系列での次高音(例えば $c_3$ )は主発振器に隷属する分周器で周波数を $\frac{1}{2}$ にして音源としています。従って主発

振器の調律を行えばオクターブの関係は自動的に合ってしまうわけです。調律は基板に附属する発振コイルのコアをまわして行います。その場合、コアの左回転で周波数が高くなり、右回転で低くなります。楽器全体の調律はいわゆる12音のわりふりを行うだけで簡単にできるのがエレクトーンの特長でもあります。主発振器はトランジスタ1個を用いた回路ですが、電圧、温度の変化や、湿度、トランジスタの経年変化などに対して充分考慮してありますので周波数は長期間安定していますから調律の心配はほとんどありません。分周器はトランジスタを2個用いた回路で、やはり主発振器と同様に安定して作動します。

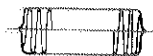
以上の全音源回路にはトランジスタが使用され、ここで作られる音（電氣的な）は開閉回路やキースイッチにつながっています。

## 2 = 鍵盤回路

鍵盤回路は鍵盤の下にあり、ここでは音源回路で作られた電氣的な音の振動をキーの押し離しにより、音を出したり、切ったりいたします。この場合の音の立上がり、立下がりには下図に示すように、鋭くパンチが効いた演奏、早い曲に最適のようになっています。

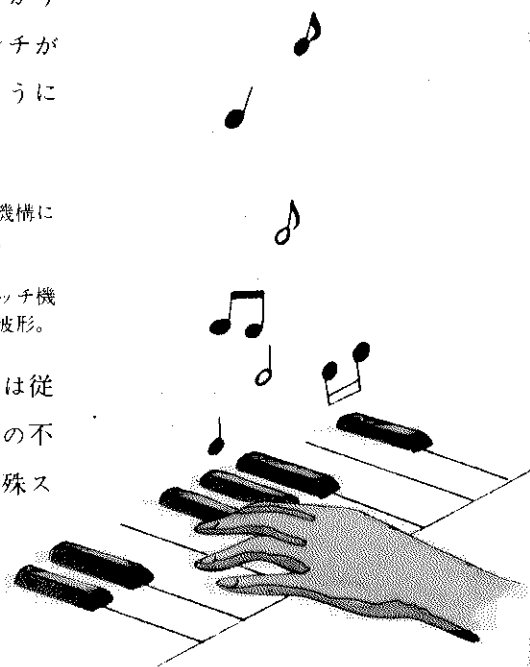


従来のスイッチ機構による信号の波形。



B-6Bのスイッチ機構による信号の波形。

また、エレクトーン B-6B 型では従来、このクラスにあった発音時の不快な雑音をヤマハが開発した特殊スイッチにより防止しています。



### 3 = 音色回路

鍵盤回路を通った音は次に音色回路に入ります。音色回路はプリント基板に組み込まれています。

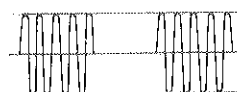
音色回路は、エレクトーンの最も特長ある部分でHi-Fi装置などにある音色調整つまみと同じ原理で、コイル、コンデンサー、抵抗器を組み合わせて、入ってきた音の基音や各倍音の含まれる割合を自由に変えて、さまざまな音色をつくり出します。

ヤマハエレクトーンB-6B型の上鍵盤には、フルート、ブラス、オーボエ、ストリング。下鍵盤には、ウッド、ホルン、チェロ。ペダル鍵盤には、バスという名称を持った回路があります。音色回路を通して、それぞれの音色になった音はパネルにやってきます。コントロールパネルには、それぞれの名称のトーンレバーがあり、これに連結して、トーンボリュームがあり

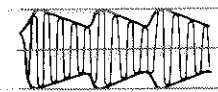
ます。トーンレバーは手前に引いたとき音が大きくなりますが、途中、クリックストップと言って、ちょっと手ごたえのある箇所があります。これが調節の場合の目安になります。トーンレバーを調節し組み合わせることによって違った音色を自由に無限につくることができます。一つの楽器でさまざまな音色を出したり、多彩な演奏ができる特長は、エレクトーンだけのものです。

### 4 = マンドリン効果回路

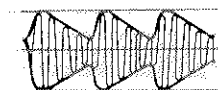
ヤマハエレクトーン B-6B 型でのマンドリン効果は、深さをコントロールパネルで容易に変えられますので、伴奏には、曲のテンポを変えて演奏することもできますし、マンドリンソロの名演奏を再現することも自由です。マンドリンの深さの変化の様子を示したのが下図です。



マンドリンを入れな  
いとき



マンドリンが浅いとき



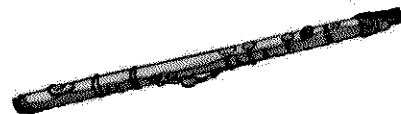
マンドリンの深さが  
一番深くなったとき

### 5 = バランス回路

マンドリン効果回路を終った上鍵盤の音とコントロールパネルでまとめられた下鍵盤の音は2つのバランス回路に入ります。バランスは両鍵盤の音のバランスをとったり、一方を強調したりするために用いられ、演奏上なくてはならぬものです。

#### ① マニュアルバランス

下鍵盤の右にある4つのレバーのうち一番左のレバーを操作することにより上下鍵盤の音量調節を行いません。レバーを右にまわすと上鍵盤の音量は大きく下鍵盤の音量は小さく



なり左にまわすとこの逆になります。

#### ⑥リバーブバランス

リバーブを掛けた状態でマニュアルバランスの右隣りのレバー、“REV-BALANCE”を操作することにより、上下鍵盤の残響のかかり具合を調整することができるようになっています。

レバーを右にまわすと上鍵盤の残響が長く、左にまわすと下鍵盤の残響が長くなります。

#### 6 = リバーブ回路

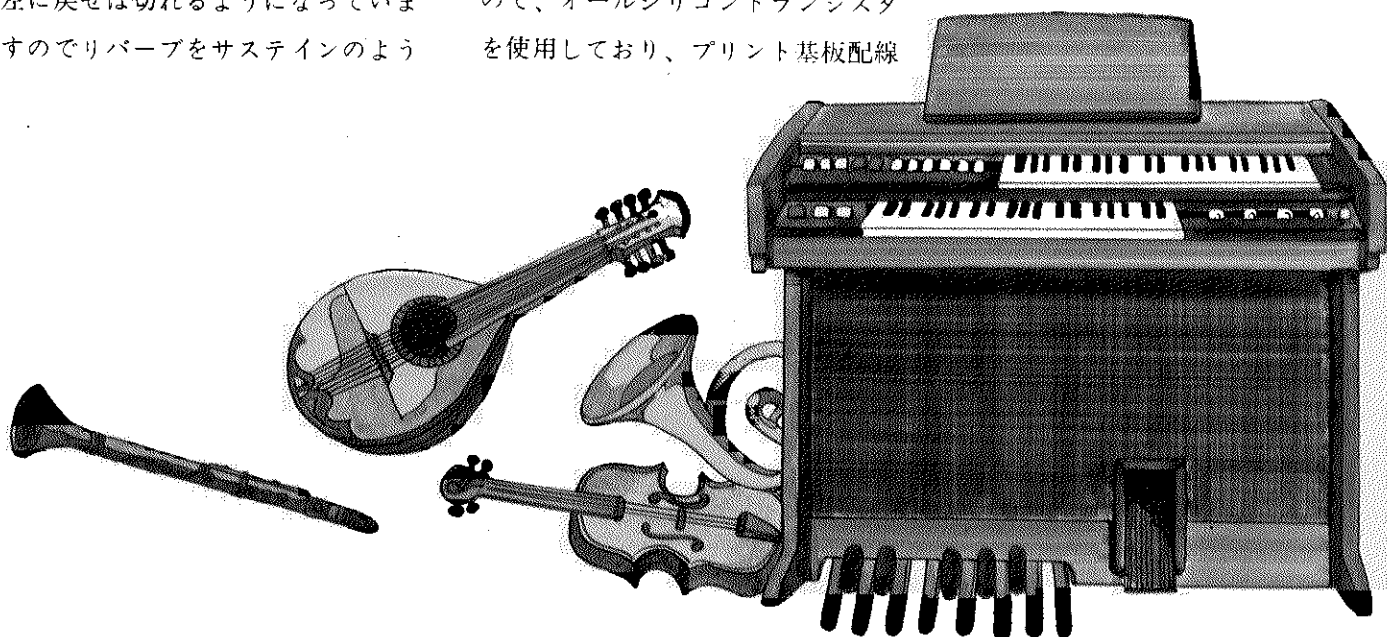
大ホールで演奏しているような効果すなわち残響は膝で操作するニーレバーで掛けたり切ったりしますが、その掛け具合はREV. BALANCEの右にあるレバー REVERB を回転することにより残響の長さを連続可変に調節することができます。ニーレバーは右に押せば、リバーブが掛り左に戻せば切れるようになっていますのでリバーブをサステインのよう

な感じで使うことができます。ニーレバーを使わない場合はニーレバーを折りたたんでください。自動的にリバーブレバーだけで操作できるようになります。

#### 7 = メインアンプ

バランス回路およびリバーブ回路を経た手鍵盤の音は、最終的にまとめられてプリアンプに入ります。プリアンプとメインアンプの間にエクスプレッションペダルが入っています。エクスプレッションペダルはエレクトーン全体の音量を演奏者の思いのままに調節していただくためのもので、ダイナミックレンジの大きいこととあいまって、エレクトーンの表現力をきわめて大きくしています。メインアンプは、Hi-Fi 装置などと同じく音を大きくするためのもので、オールシリコントランジスタを使用しており、プリント基板配線

方式をとっています。また、大きな音量が必要などときにはトーンキャビネットをエレクトーンに接続して使用しますと、音はエレクトーン本体とトーンキャビネットの両方から出すことができます。トーンキャビネットからでる音はエレクトーン本体よりも大きな音量です。学校の講堂、ホールなどの広い場所で演奏する場合には、これを併用されるのが最適です。



# こんな場合は故障ではありません

☆ 下記のような故障ではない故障でサービスを依頼された場合には、保証期間中であっても実費料金を頂きます。

○スイッチを入れた瞬間ボンと音がする……

メインアンプ内部に電気が流れたため、エレクトーンが作動する証拠です。安心してお使いください。

○ヘッドホーンで練習のとき、“ブーン”という電気の雑音(ハム)が気になる……

本体のスピーカーで音を出している時には、あまり気になりませんが、ヘッドホーンを使って練習する際、“ブーン”という電気のうなり雑音(ハム)が気になることがあります。この様な時は、エレクトーンの電源プラグをコンセントへ逆に差し込んでみて下さい。雑音(ハム)が防止出来ます。

○4'を入れた時、最高1オクターブの音がくり返しになる……

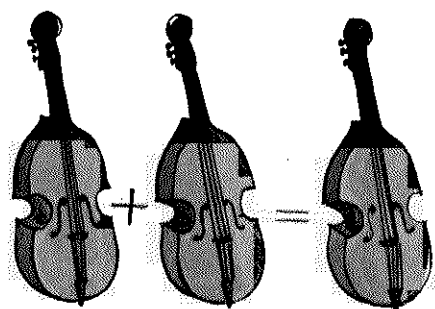
音源がc<sub>4</sub>までとなっておりますので、4'のカプラーを入れた場合、最高1オクターブはくり返しとなりますが故障ではありません。

○16', 8', 4' 各々のカプラーによって発音位置が異なる……

実用上支障のない範囲に精密調整しております。一般に多くの音栓を持つオルガン、パイプオルガンやエレクトーンでは同時発音が難しく、同時発音しないのが実状です。

○ベース鍵盤は同時に2音を押しても1音しか出ない……

ペダルサステインをかけた時に、前の音と後の音が混り、きたない音になります。これを澄んだきれいな音とするため、前の音が鍵盤を押した瞬間に消えるような仕組みとなっております。同時に2音押すと高音の方のみ(高音優先)音が出ます。



○音が割れる(共鳴する或はビビル)

エレクトーンの音は持続音ですから周囲の戸棚、窓ガラスその他の器物に共鳴する事が多くあります。

音量を小さくするか又は共鳴物を取り除けば防止できます。



○時々雑音が入る(ガリツとかポツンという雑音)……

原因は、家庭の電気冷蔵庫、洗濯機電気コタツ、揚水ポンプ等々……の電気器具の電源入、切り時或は市街地でのネオンサイン故障、電気ドリル等から誘導して起る場合が多くあ

ります。

電気製品が原因の場合は、原因と思われる器機から出来るだけ遠くのコンセントをお使い下さい。

気にならなければ別にエレクトーンには支障ありませんのでそのままお使い下さい。

又ネオン、蛍光灯等の故障で発生している場合は修理すれば直ります。

原因不明の場合及びご不審な点がございましたら、お求めの楽器店或は日本楽器各支店エレクトーン技術係宛ご相談下さい。

○ペダル鍵盤ではピッチが高く、上鍵盤高音部では低く感じる……

特にピアノと比較した場合に感じるもので、音色を形づくる倍音構成の違いから生じます。

即ち、ピアノでは倍音構成が複雑で(特に高音、低音では)実音での調律ができず、倍音を聞いて調律致します。しかしエレクトーンでは、倍音構成が整数倍になっておりますので、逆にピアノの様には調律出来ず、実音で調律致します。

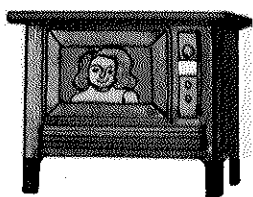
この様にピアノとエレクトーンでは本質的な相違があります。

エレクトーンと同じ調律の行われているものにパイプオルガンやリードオルガンがあります。

○ラジオやテレビ等の電波が入る…近くに大電力の放送局やアマチュア

の無線局がある場合にこの様なことが起きます。

どうしても気になる場合には、お求めの楽器店或は日本楽器各支店エレクトーン技術係宛ご相談下さい。



○電源を入れたまま、エレクトーンに大きな振動やショックを与えると大きな雑音が出る……………

これは、内蔵のリバーブレーション装置に振動が伝わって起るものです。このリバーブレーション装置は柔らかいスプリングを使用しておりますので、使用中は大きな振動やショックを与えない様にして下さい。又エレクトーン設置にあたっては、ぐらつかない様に設置して下さい。万一移動する必要が生じましたら、電源スイッチを切るか、リバーブレバーを右に回して、リバーブをかからない様にしてから移動して下さい。

○同じ音色で弾いたとき、鍵盤により音量のバラツキがある……………

一般に電子楽器では、音色を変えろという本質的な要素を持つため、音色による各鍵盤の音量バラツキをなくすることが非常に難しいわけです。エレクトーンではどの音色に変えても演奏上問題のない様に設計、調整

されております。

しかし音の強さや音色はエレクトーンの設置場所の状態や聞く位置などによって、大きく異なることがありますので、どうしても気になるときはお求めの販売店或は日本楽器各支店エレクトーン技術係宛にご相談下さい。

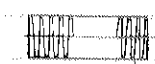
○白いトーンレバーを入れて、鍵盤を押すと音が出る時にブツツ(ポツツ)という雑音が入る……………

これは、音の信号を直接鍵盤の下にあるスイッチで入り切りする時に発生するもので、専門的にはクリックと呼んでおります。

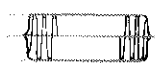
このクリックは弾く曲により、例えばスローテンポでムーディーな曲では悪者扱いされますが、パンチの効いた早い曲では非常に貴重で、なくてはならない存在となります。

本質的にこのクリックをなくすることが出来ませんので、エレクトーンB-6B型では

従来、このクラスにあった発音時の不快な雑音をヤマハが開発した特殊スイッチにより防止していますが、やはり高い音では少し残ります。



従来のスイッチ機構による信号の波形。



B-6Bのスイッチ機構による信号の波形。

○エレクトーンに鼠が入って故障を起した場合……………

エレクトーンの内部に鼠が入り束線その他を切ったりすることにより故障が発生した場合には保証期間中でも有料サービスとなります。鼠の入るおそれのあるところはお求めの楽器店或は日本楽器各支店エレクトーン技術係宛ご相談下さい。実費にて防鼠処置をさせていただきます。

○プリリアンス効果がフルート系(ウッド)の音でかかない。

プリリアンスは抵抗とコンデンサの組合わせによって、高域の倍音をカットする為に、フルート系の音(フルート4,8,16;ウッド4,8;)の様に倍音の少ない音や、ペダル鍵盤の様に低い音には効果がかりません。プリリアンス効果はストリングやオーボエ、ブラス等の倍音の多く含まれた音により強く作用致します。



# このようにサービス依頼なされるとお徳 です

人間がお医者さんにかかるのと同じに、エレクトーンも時にはエレクトーンのお医者さんにご厄介になることがあります。特にツユ時からツユ明けの暑い夏が病気にかかり易く、エレクトーンにとっては一番いやな季節です。これは丁度、我々人間にとっても夏が悪い伝染病などが流行して、いやな季節なのと大変よく似ています。

でもご安心下さい。万一そんなときには、エレクトーンが、どんなに重い病状でも、我々人間の病気と違い、ヤマハが揃えた専門のお医者さんが直ちに出勤して診療し、元通りに再び美しい音楽を奏でる様全快させてくれます。

こんなとき、誰れでも心細い思いをするものですが、安心してサービスを依頼し、早く、しかも確実に診療してもらおう方法を知っておくと、お徳で又便利です。

ぜひご一読して、末永くエレクトーン健康管理にお役立て下さい。

## サービスをご依頼なさる前に

ある日、突然毎日使用していた電機器具が動かなくなり、あわててサービス技術者に来てもらった所、“電源コンセントから電源コードが外れていた”などこのたぐいの笑い話の様な本当の話が少なくありません。

サービス技術者をお呼びになる前にもう一度しっかり確認をしましょう。

1. 必ずコンセントに電気が来ているかどうか電気製品を接続してお確かめ下さい。

2. この手引書の13頁にございます「こんな場合は故障ではありません」の項をもう一度ご覧下さい。

——ご依頼いただきましたサービスにお伺いした際、故障でない様な場合でも、点検代と出張経費を頂戴させていただきます。

## お名前、お住まいをハッキリと…

1. サービスをご依頼下さる際、お名前、お住まいをハッキリとお知らせ下さい。

特に、アパート及び他の方と同居なさっていらっしゃる方などは、アパートの名前や〇〇方などの方書きまで詳しくお教え下さい。又、お訪ねする際の目標物も併せてお願い致します。

——技術者がおお客様とのお約束の時間にお伺いしたり、出来るだけ早くお伺いする為に大切です——

2. サービスをご依頼下さるとき、お店からお客様宛にご連絡をさしあげることもございますので“連絡方法”もお知らせ下さい。

例 { 電話番号（呼出含）  
お勤め先の電話番号  
その他…など

——エレクトーンの様子について今少しお聞きしたい時や万一突発事故によりお約束の変更をしなければならない時など、お客様にご迷惑をおかけしないで済みます——





エレクトーンの様子を詳しくお知らせ下さい。

1. サービスをご依頼下さるとき、エレクトーンの様子を出来るだけ詳しくお教え下さい。

(お弾きになっていらっしゃる方にお聞かせ願えればなお、ありがたいのですが……)

—エレクトーンのサービスにお伺いする際にお聞きしたエレクトーンの様子から、あらかじめ用意する部品などの見当がつき、部品などの為に再度訪問するなどのご迷惑をおかけすることがなくなります。—

時々調子のおかしくなる様な場合には、お手数でも、その状態を出来るだけ詳しくお教え下さい。

例えば

- 夜だけ音が小さい
- ある時間だけ雑音が出る
- エレクトーンの音を出さなくてもスイッチを入れるだけで雑音が出る
- スイッチを入れて10分位<sup>①</sup>の音程が狂う等々

—技術者がお伺いしたときに正常で調整不能な場合や誤診をすることもなく、早く確実にサービスが出来ます。—

2. エレクトーンの種類、製造番号などサービスご依頼のエレクトーンに関する詳細についてごめんどうでも保証書をご覧になりながらお知らせ下さい。

例  
エレクトーンの機種名  
製造番号  
保証期間(保証書)  
など

—使用部品が製造時期やモデルにより異なる事もありますので、お手持のエレクトーンについて詳細をお聞かせいただくと早く確実にサービスさせていただきます—



## サービスのお約束について……

1. お仕事の関係で昼間ご不在のお客様や留守勝ちのお客様には出来るだけお伺いする日時などをお約束致し度いと存じます。

——突然お伺いしてご迷惑をおかけしたり、技術者がお留守にお伺いしてムダ足を踏んだりしては、お客様がご損になりますので、あらかじめお約束をしておきたいと存じます——



2. お約束した日時に万一ご都合のお悪い時など、出来るだけ早くサービスをご依頼されたお店にご連絡下さいませ。

——出張料の二重負担が防止出来てお得です——



3. 万一、お店にサービス依頼をされ、日時が経過して、ご迷惑をおかけ致している様な事がございました節は、下記に、お手数でもご連絡下さい。責任を持って処置させていただきます。

東京支店	技術課エレクトーン技術係 東京都中央区銀座7-9-18パールビル内 TEL 03 (572) 3111
大阪支店	技術課エレクトーン技術係 大阪府吹田市大字山田下2864-1 TEL 06 (878) 5151
名古屋支店	技術課エレクトーン技術係 名古屋市中区錦1丁目18-28 TEL 052 (201) 5141
九州支店	技術課エレクトーン技術係 福岡市博多駅前2丁目11-4 TEL 092 (43) 2151
北海道支店	技術課エレクトーン技術係 札幌市南四条東5 豊ビル3階 1 TEL 0122 (24) 9221
仙台支店	技術課エレクトーン技術係 仙台市東1番丁91-4 TEL 0222 (27) 8511
広島支店	技術課エレクトーン技術係 広島市八丁堀10番14号 TEL 0822 (43) 4511
浜松支店	技術課エレクトーン技術係 浜松市鍛冶町122 TEL 0534 (54) 4111
本社	営業部営業第3課エレクトーン技術係 浜松市中沢町10番1号 TEL 0534 (61) 1111

# ヤマハエレクトーンB-6Bの保存法

## エレクトーンB-6Bの保存法

一般的に他の楽器、例えばピアノとかオルガンと同じ取り扱いをしていただければ、ほとんど問題はありませんが、特に電気部品を使用していますから次の点にご注意ください。

1：オールトランジスタ使用のため放熱はありませんが、使用後は電源スイッチを切り忘れないようにしてください。

2：日光の直射する所に置きますと色があせたり、木材の接着部分がはがれる恐れがありますからなるべく避けてください。

3：その他、湿気の多い所、暖房装置の近くは避けてください。

4：鍵盤蓋の開閉はそのまま蓋の取手に手を添えて中に出し入れしてください。蓋の上に持ち上げたり、蓋の上に重いものをのせないでください。

5：このエレクトーン外装に使用している塗剤は、ビニールと化学反応を起し、塗装面を傷つけることがありますので、ビニール製カバーなどはご使用にならないでください。



# ヤマハエレクトーンB-6B用椅子の組立て方

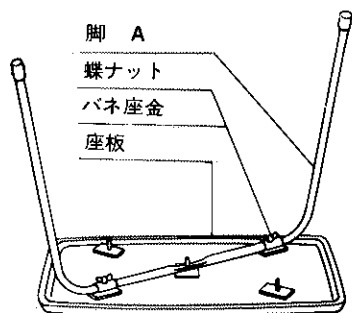


図 1

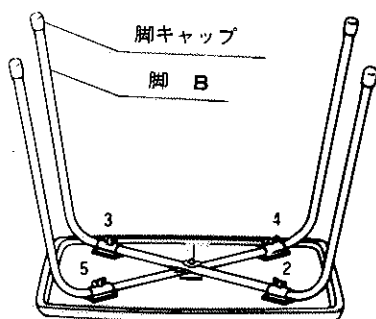


図 2

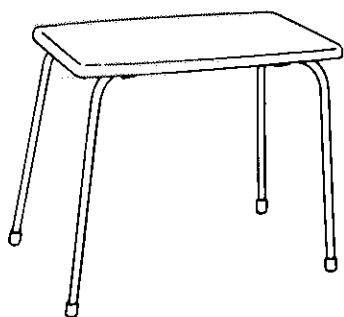


図 3 完成状態

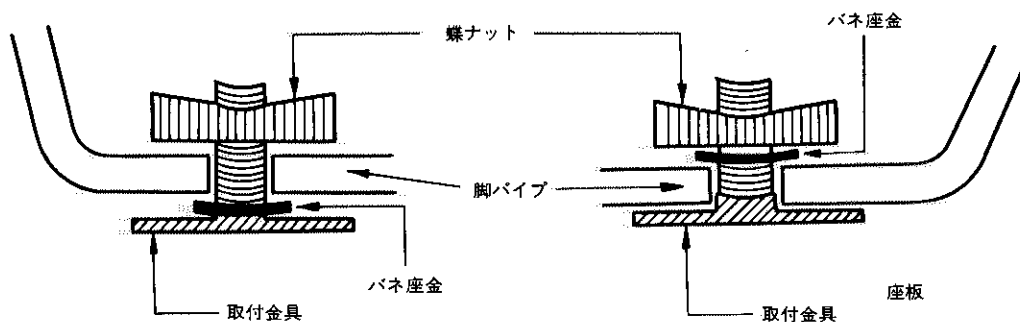
1. 座板を裏返し蝶ナットを戻してバネ座金と共に外して下さい。
2. パイプ脚2本の内図1に示した脚A（中央にボルトのある脚）を座板のボルトに合わせてはめ込んで下さい。
3. 両端2ヶ所のボルトにバネ座金を通し蝶ナットによって脚を締め付けて下さい。
4. 他の1本の脚（脚B）を図2に示した様に両端のボルトに合わせてはめ込んで下さい。
5. 両端のボルトにバネ座金を通し蝶ナットによって脚を締め付けて下さい。
6. 第17図に示した順序によってもう一度蝶ナットをしっかりと締め付けて下さい。
7. 組立は以上で終了です。

## 組立時のご注意

バネ座金は必ず蝶ナットの下に来る様にして下さい。パイプの下側に入れますと、組み上がった状態でも不安定ですし、又ボルトが折れる原因にもなります。

(誤り)

(正規)



# ヤマハエレクトーンB-6Bのヒューズ交換

## 1: ヤマハエレクトーンB-6B のヒューズ交換

通常の場合、ヒューズの切れることは、ありませんが、内部の故障や電源の異状ショック、また、長い間使用してヒューズが弱ってきた場合などに切れることがあります。万一切れた場合には、内部メインアンプ部分の手前側板にサービスヒューズが2本用意してありますのでお取り換えいただくことが出来ます。裏板を外しますと、アンプが左側にあります。交換してもすぐ切れるようでしたら、内部が故障していると考えられますので、アンプの内部には、手を触れずお求めの楽器店にご通知下さい。エレクトーン技術者が直ちにお伺いします。

### (ご注意)

メインアンプは、3本の普通ヒューズが使われています。各々、電流

容量2.0Aのガラス管入りヒューズです。

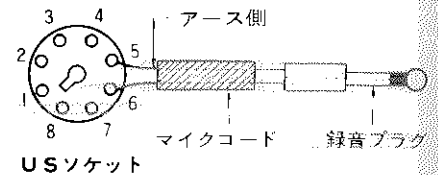
ヒューズは必ず同じ、電流容量のものを用いて下さい。ヒューズを使わず、針金や銅線などの代用は絶対にしないで下さい。万一使用致しますと、内部を損傷致しますから、くれぐれもご注意下さい。ヒューズ交換の際は、必ず電源コンセントを抜いて、三本のうち、どのヒューズが切れたかを確認して交換して下さい。

## 2: エキスターナルジャック

再生時に図2のようにエキスターナルジャックは、エレクトーンの裏側より直接、接続できますので、裏蓋、前板を取り外す必要はありません。

### (ご注意)

- (1) 接続して使用するテープレコーダーやプレーヤーなどの種類により、再生音量に差があります。
- (2) テープに録音される場合は、イヤホンジャック又は、トーンキャビ端子をお使い下さい。尚、イヤホンジャックをご使用の場合は、本体からの音は切れます。又、トーンキャビ端子は次の様に接続下さい。



ソケットは、弊社支店、出張所又は販売店でお求め下さい。

うまく、録音できない場合は、お買上げ頂いたお店に御相談下さい。

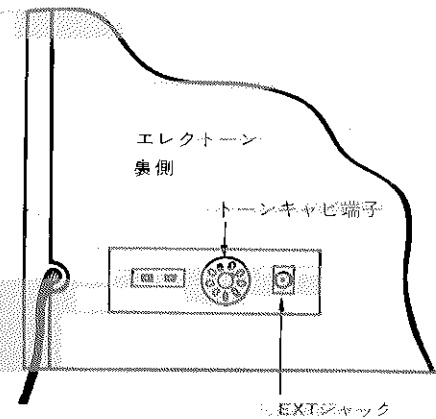


図 2

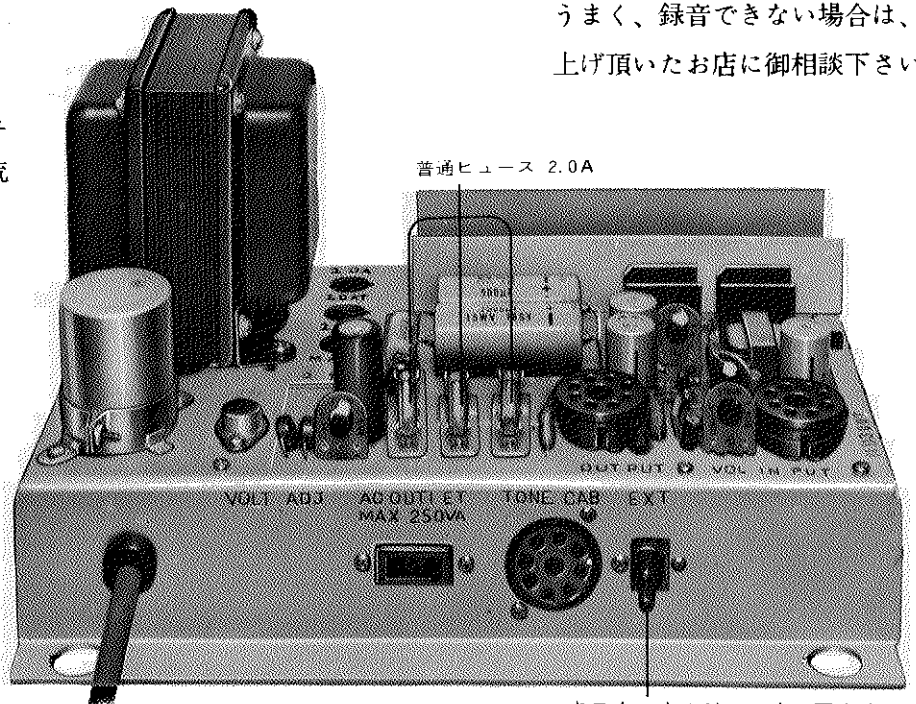


図 1

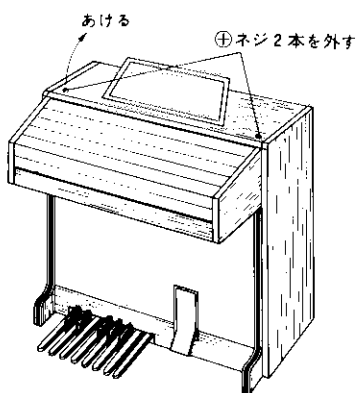
エキスターナルジャック=再生時にこのジャックを御利用下さい。

# ヤマハエレクトーンB-6Bの調律法

## エレクトーンB-6B調律法

エレクトーンB-6Bはあらかじめ標準ピッチで調律してありますが、他の楽器とピッチを合わせる必要が生じた場合などエレクトーン技術者でなくても必要に応じて簡単に調律できるように配慮してあります。トランジスタ回路になっていますから電圧が低く感電の心配はまったくありません。

**調整のためのエレクトーンの開け方**  
調律および調整箇所は内部にありますが、ドライバーで図示の通り天屋根根部分の④ネジ2本を外すだけで心臓部が現われます。

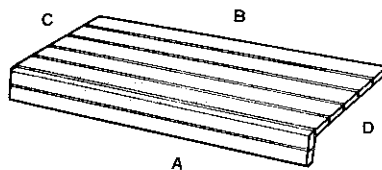


## 手順

1. 天屋根のネジ2本を外して開ける。
2. スライド蓋を引き出し外装にキズをつけない様静かに取り外して下さい。

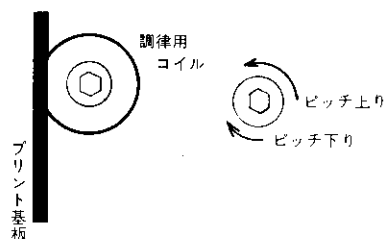
## 3. スライド蓋の持ち方

A B点を持ちC D点は持たないで下さい。



## 調律の仕方

調律は聞きわけやすい音色(例えば上鍵盤フルート8'など倍音の少ない音)で中央の1オクターブを使って行うのがいちばん良く、1オクターブを合わせるだけで上から下まで全部調律されます。ネジの回転方向は左回転でピッチが上がり、右回転で下がります。



## ご注意

ふつうの場合半回転以内で5サイクル程度変化しますので、廻しすぎないようにご注意ください。

エレクトーンB-6Bの調律は特殊ドライバーを使用致しますので、あらかじめ

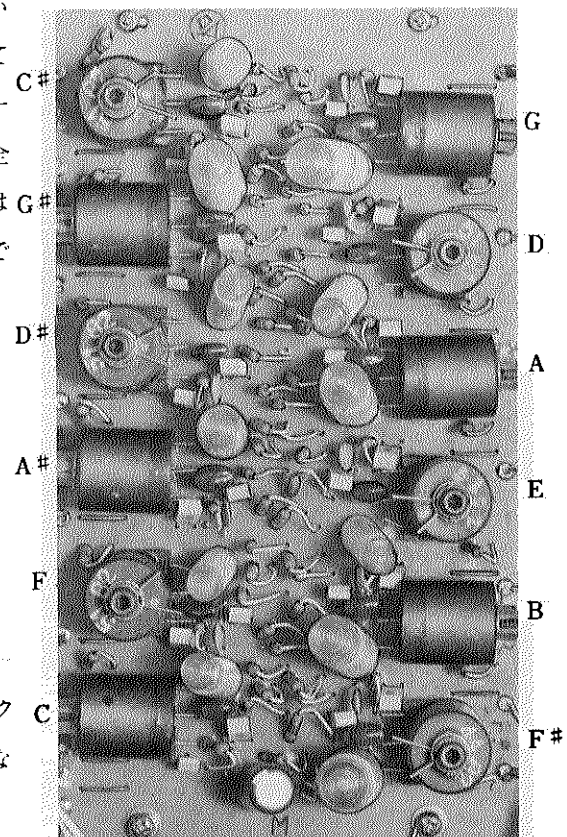
浜松市中沢町10-1

日本楽器製造株式会社内

ヤマハエレクトーン愛用者係宛

調律用ドライバーを御請求下さい。

## 調律箇所



# ヤマハの保証とサービスシステム

## 保証

エレクトーンのご購入より満1年といたします。但し、現金、ローン、月賦などによる区別は一切いたしません。また保証は日本国内にてのみ有効と致します。

## 保証書

エレクトーン納入調整サービスの際、納入調整者が、保証書内へ必要事項記入の上、お客様にお渡し申し上げます。

保証書をお受取りの際は、お客様のご住所、お名前、お買上げ月日販売店名…等を必ずご確認ください。無記入の場合は無効になりますのでくれぐれもご注意ください。

## 納入調整サービス

エレクトーンをお納めさせて頂きますと、販売店からエレクトーンのご説明かたがた、お納めしたエレクトーンの調子を最良の状態にするよう点検調整にお伺い致します。

お求めのエレクトーンについて、ご不明の点およびお聞きになりたい点がございましたらその節にお願い申し上げます。

## アフターサービス

1：保証期間中に万一故障が発生した場合には、ヤマハ特約楽器店、小売楽器店に、ご連絡いただきますと販

売店またはヤマハのエレクトーン技術者が直ちに調整修理にお伺いします。

調整いたしました際には、必ず保証書をご提示ください。ご提示なき場合、或は紛失なされた場合には、保証期間中でも有料になりますからご了承ください。

尚、この保証書はサービスにお伺いした際今後の製品改良の貴重な資料とする為技術者がお預り致します。お預りした保証書は弊社支店に送られ、記録した後各支店から直接お客様にご返送申し上げます。この間約1週間～10日間程度を要しますが、ご心配なくお待ち下さる様お願い申し上げます。

2：お買上げ楽器店より遠方に移転される場合は事前にお買上げ楽器店或は弊社支店にご連絡いただきますと移転先におけるサービス担当店をご紹介しますと同時に、引続き保証期間中のサービスを責任をもって行う様手続き致します。

## 保証期間後のサービス

満1年の保証期間が切れますとサービスは有料となりますがいつまでも責任をもってサービスを致します。保証期間以後の移転の場合も保証期間中と同様ご連絡いただきましたら移転先の楽器店をご紹介します。保証書は大切にしましょう！

保証書は弊社がエレクトーンを、ご購入いただいたお客様にご購入の日から向う1年間の無償サービスをお約束申し上げるものですが、万一紛失なさいますと保証期間中でありましても、実費を頂戴させていただきますこととなります。

万一の場合に備えて、いつでもご提示いただけます様に充分ご配慮の上ご保管下さい。

又、保証期間が切れましても、お捨てにならないで下さい。後々のサービスに際しての機種判別やサービス依頼店の確認など便利にご利用いただけます。

**ヤマハエレクトーン保証書** MODEL B-6B

製造番号

このたびは、ヤマハエレクトーンをお買上げ頂きましてありがとうございます。このエレクトーンは厳重な検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による自然故障の際は裏面の保証規定により、無償にてご調整申し上げます。

お買上げ日	昭和	年	月	日
保証期間	1 年 間			

【保証書のご使用方法】

- この製品の保証期間内に故障の際は、本証をサービスの際にご提示下さい。
- この保証書は、サービスにお伺いした際、今後の製品改良の貴重な資料とする為、技術者がお預り致します。

お預りした保証書は、日本楽器調剤支店に送られ、記録した後各支店から直接お客様にご返送申し上げます。この間、約1週間～10日間程度を要しますが、ご心配なく、お待ち下さる様、お願い申し上げます。

〒100 東京都千代田区千代田1-1-1  
日本楽器製造株式会社

お名前

お住所

お電話番号

殿

□□□-□□

# 演奏入門





# さあ演奏に入りましょう

## 電源の入れ方

1. エレクトーンの背面にある電源コードをコンセントに接続します。
2. 電源スイッチを押して下さい。
3. パイロットランプが点燈して演奏できます。

## 演奏の姿勢

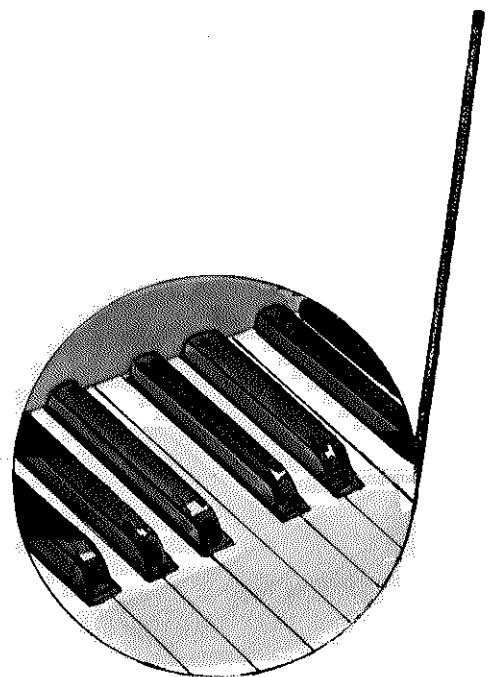
すべて楽器の演奏は基本の姿勢が大切です。最初によくマスターして、すばらしい演奏をお楽しみ下さい。

1. 楽器の中心に座ります。椅子の前半分位の位置で楽な姿勢です。からだの重心は少し右側により、左足が楽に動かせるようにして下さい。
2. 主に右手は上鍵盤（メロディーパート）左手は下鍵盤（伴奏パート）左足はペダル鍵盤（ベースパート）を演奏します。それぞれ鍵盤全音域にとどくように確かめて下さい。
3. 左足は力を入れずに下脚が左右に楽に動き、足首は力をぬき、つま先が黒鍵の手前を軽く押すように演奏します。





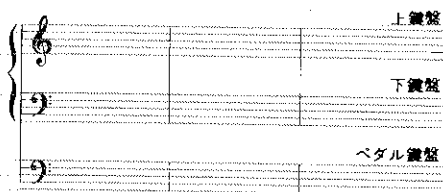
4. 右足はエクスプレッションペダルにのせます。足首の力をぬき、足底全面がペダルに密着するように、そしていっぱい踏みこんだときと上げた時とのその間の動作がすべて楽に動かなければいけません。
5. 正しい姿勢がとれたら、右手で鍵盤を押さえながら、トーンレバーとエフェクトレバーを入れましょう。
6. 次に、リバーレバーやマニュアル balancer を合わせます。
7. リバースをつけたいときは、右ヒザでニーレバーを外側へ押し下さい。



# 演奏はこうして

## 楽譜について

エレクトーン楽譜は3段に書かれています。この場合、特に指定のないかぎり、いちばん上段が上鍵盤、2段目が下鍵盤、いちばん下がペダル鍵盤の為の譜になっていて、それぞれ、右手、左手、左足で弾きます。ふつう上鍵盤は高音部記号、下鍵盤とペダル鍵盤は低音部記号で書きます。



練習曲の音符には、ピアノと同様に運指の為の五指の番号がついています。大体はピアノの譜に準じて読めばよいのですが、エレクトーン楽譜には特に音色の変化を指定する記号があることにご注意ください。くわしくは、後の「エレクトーンのための記譜法」をご参照ください。

**マニュアルキー（手鍵盤）の弾き方**  
美しくエレクトーンを弾くには、正しい指使いをしなければなりません。ふつう手の形は、一度にぎった手を軽くひろげ指を立てた状態にします。この形は指を早く動かすためにも必要で、あらゆる有鍵盤楽器に共通の模範的な形です。

エレクトーンはピアノと違い指を離れた瞬間に音が切れてしまいます。

ですからレガートに弾くには、次に

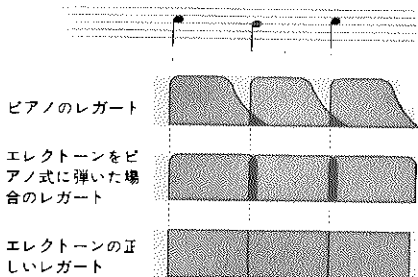
弾く音の上に指が用意される必要があります。

- 原則として2度は隣の指で
- 5度以内は5指を有効に
- 5度以上の順次進行は音階の指使いで
- 指の拡大はなるべく1-2、1-4、1-5の指の間で
- 黒鍵はなるべく長い指で（2、3、4指）

もちろん曲により例外もたくさんありますが、一口に云えば合理的な指使いが必要なわけです。

## 1：レガート

ピアノの場合、キーをたたくと、そのキーが下がりきったあたりでハンマーが弦をたたきます。つまり弾く動作よりある程度遅れて音が出ているのです。ところがエレクトーンではキーをほんの少し押し下げただけで音が出ます。そしてキーを離す瞬間まで同じ強さの音が続いています。ですから、エレクトーンをピアノ式のレガートで弾くと音の前後が重なって汚い音になります。ピアノとは違うタッチで正しいレガートが弾けるように練習してください。



①. スラー(—)のついているフレーズや、何も書いてない場合（メロディーパート）は原則としてレガートに弾きます。

②. 始めから終わりまで全部レガートに弾いてはかえってその効果が少なくなります。フレーズの切れ目でちょっとプレス（息つき）が必要です。

③. 鍵盤が軽いからといって軽くキーを押さえますとかえってレガートになりにくいのです。形を正しく、しっかりと弾きましょう。

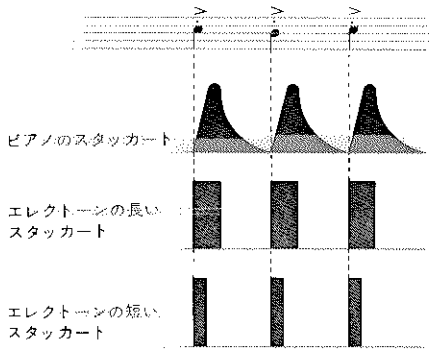
④. 指使いが難しくレガートになりにくい所や、早いパッセージなどで指がうまく動かない時は半音上げるか、半音下げるか、移調して練習すると効果があります。

⑤. 重音のレガートはしばしば指変えが必要です。重音のパートをとり出して練習しましょう。

➡【ご注意】自分ではレガートに弾けているつもりでも、実際は音が切れていることがしばしばあります。レガートには特に注意しましょう。

## 2：スタッカート

スタッカートもまたピアノとは大変に違います。ピアノではふつうキーを打ち逃げするので、音は一瞬だけであとは固有の減衰をします。ところがエレクトーンでは、キーを押している時間によって音の長さが変えられます。つまり、いろいろな程度のスタッカートが使いわけられるのです。



- ①. 左手のリズム伴奏の時はとくに指定のない場合でも、スタッカートで表わします。一般的にリズムカルな感じの曲では短かめに、またゆっくりした曲では長めの方が効果があります。実際にはいろいろな長さで演奏してみて、メロディパートに合う長さで演奏するようにしましょう。
- ②. メロディパートは指定のある時に弾きます。

➡ [ご注意] …手の形を正しく、鍵盤の底に届くようにしっかり弾くクセをつけましょう。

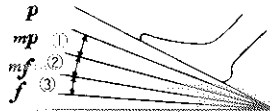
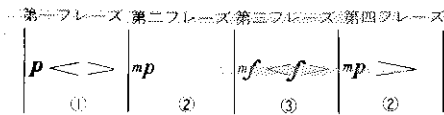
**エクスプレッションペダルの使い方**  
音の強弱、つまり音楽の表情は、右足のエクスプレッションペダルによってつけます。クレッシェンドのときには、ごくゆっくり、静かに踏み込みます。ディミヌエンドのときは、ゆっくり戻します。しかし、このペダルを使いすぎではいけません。エクスプレッションは、音楽の自然な流れにそって、わざとらしくない程度につけてください。

### 1：フレーズのエクスプレッション

- ①. 自然な音楽を創るためにフレーズの入りは弱めに、またフレーズの終りも少し弱めにすると美しく聞こえます。
- ②. フレーズのエクスプレッションは急激な操作ではなく、少しずつゆっくり操作します。
- ③. メロディパートは歌うような軽やかな表情をつけます。(メロディをよく聞きながら表情をつけます。)
- ④. クレッシェンドの時は少しずつ操作しやすいのですが、ディミヌエンドの時に早くなりやすいので気をつけましょう。

### 2：曲全体のエクスプレッション

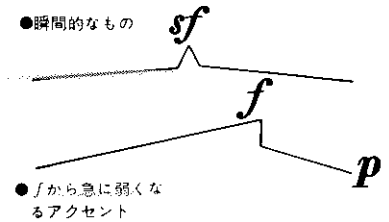
- ①. 楽曲はいくつかのフレーズが集まって一曲を構成しています。ですから曲全体に *f* のフレーズは強めに、*p* のフレーズは弱めに、つまり全体のバランスを大切にしましょう。



➡ [ご注意] …波がうつような不自然な音は、みな右足と操作がスムーズでないことが原因です。聞いていて自然な感じの美しい音楽を創りましょう。

### 3：アクセント

- ①. 急激に踏み込み、そしてもどすとアクセントになります。



- ②. いつもアクセントをつけると全体の感じはアクセントになりません。
- ③. もどす音は、すばやく操作します。
- ④. 始めはアクセントをつけず、フレーズのエクスプレッションが十分身についてから操作するようにしましょう。

### 4：エクスプレッションペダルのご注意

- ①. クレッシェンドの時強拍の所がいちばん強いのが自然です。
- ②. 曲全体の表情は、初めのうちは意識的につけて、なれてきたら無意識に自然な表情がつけられるようにしてください。
- ③. リズミカルな曲は小さなアクセントがあってもよい感じのものになります。

### ペダル鍵盤の奏法

- ①. 座る位置をいつも同じにしましょう。1オクターブ以上キーがある時に、からだの中心の音よりも4度下の音が(すなわち *f* に座ると *c*)

左足の真下の音となります。しかしからだの大小により多少異なりますが、足鍵盤がオクターブですので、cかdの所からだの中心を持てきますと左足はGかAの所にくるはずです。

㊸. ひざから下が時計の振子のようにひざを中心に動くのが上手な弾き方です。

㊹. 演奏は足首でします。ひざを上下すると足が疲れやすく、また、早いテンポの曲の演奏が困難になります。踏む位置は白鍵の真中より少し奥を踏み、足の指のつけ根が白鍵の真中になるようにしています。

㊺. 演奏中足鍵盤を見ますと、姿勢がくずれ、ひざを開いてのぞき込むと足に不自然な力が入ります。いずれもよくない弾き方です。

㊻. 練習を始める前にペダル鍵盤だけのリズム練習、音階練習はペダル鍵盤の上達に大変有効です。

#### ペダル奏法のご注意

①. すわる位置が前過ぎ、ひざが前に出たりその逆になったりしがちです。

②. Gより上の音(A、B、C)を弾く時にかかどが内に入りヒザが外側を向くことがよくあります。

③. 下のC(c)を弾く時にひざが内側を向き下脚に不自然な力が入りやすいものです。

④. 短かく切る時(スタッカート)必要以上につま先が上がらないよう

にして下さい。

㊼. ひざが上下するのは、足首に力が入っているためです。もっと楽な気持ちで弾きましょう。

㊽. たたきつけるような演奏となる(足全体に力が入る)のも、まだ足の動かし方が不自然だからです。

㊾. 恐る恐る演奏すると、かえって音程がとりにくくなります。

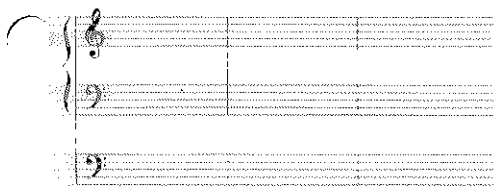
㊿. 練習時にはペダル鍵盤の音量を少し大きめにしましょう。



# エレクトーンの記譜法

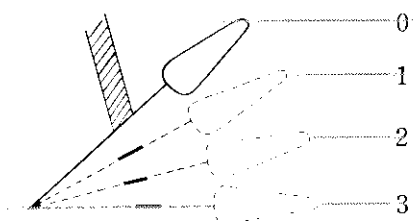
## 1: エレクトーンの記譜について

エレクトーンの譜面はふつう3段になっています。この場合、特に指定のないかぎり、上段を右手で上鍵盤、中段を左手で下鍵盤、下段を左足でペダル鍵盤を演奏します。



小節線は中段と下段の間には引きません。

## 2: トーンレバーの指定



上鍵盤のトーンレバー

- Flute 16'
- Flute 8'
- Brass 8'
- Oboe 8'
- String 8'
- Flute 4'

以上のトーンレバーの指定は、前に図示したクリックストップの位置であらわします。記入する数字、順序は実際のトーンレバーの配置順序と同じですが、Flute16'とFlute8'の間、及びString8'とFlute4'の間は-を入れます。

1-3203-0

下鍵盤のトーンレバー

- Wood 8'
- Horn 8'
- Cello 8'

上鍵盤のトーンレバー同様、クリックストップの位置であらわします。

231

ペダル鍵盤のトーンレバー

- Bass 16'
- Bass 8'

1-1

## 3: エフェクトレバー (赤) の指定

Mandolin (略号M)

Vibrato (略号Vib)

Ped Percussive (略号P.P.)

以上のレバーは略号を用い、クリックストップの位置、0.1.2.3.で記されます。

例M. 3 Vib. 0 P.P

## 4: その他のエフェクトレバー及び バランスの指定

下鍵盤右の4つのレバー

Man. Balance (略号M. B.)

Rev. Balance (略号R. B.)

Reverb (略号R.)

Brilliance (略号Br)

は略号と矢印を用いて記入します。

M.B. R.B. R. Brill.  
↑     ↑     ↑     ↑

## 5: 曲頭におけるレバー、バランス の記譜

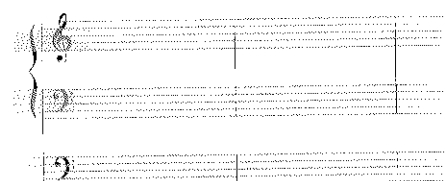
曲のはじめにセットするレバー、バランスは、まとめて楽譜左上に記入します。

1-2302-0 M.3 Vib 1

231

1-1

M.B. R.B. R. M.B



## 6: 曲中におけるレバー、バランス の変更

トーンレバーの変更は、はじめの指定と変わるレバーの数字にアンダーラインを引きます。

例 1-0203-0

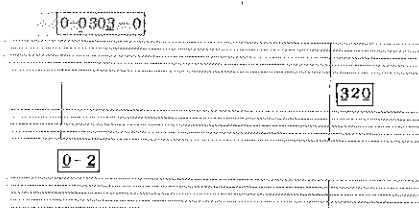
Mandolin のレバー変更は指定した数字の変更であらわします。但し、0にするときはM.3のように指定の上に横線を引きます。

Vibrato のレバー変更は数字の変更で示します。

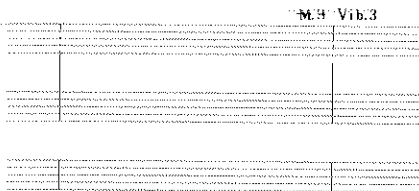
下鍵盤右のレバー、M.B., R.B., R., Brill. はM.B.のように変更された後のレバーの位置を矢印で記入します。

## 7：記譜の位置

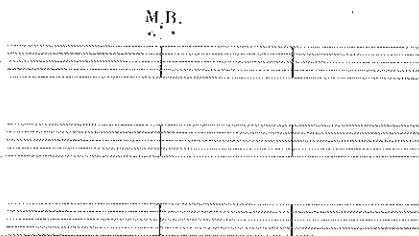
上鍵盤トーンレバーの変更は上段の上、下鍵盤トーンレバーの変更は中段の上、ペダル鍵盤トーンレバーの変更は下段の上とします。



Mandolin, Vibrato のレバーの変更は上段の上に記します。



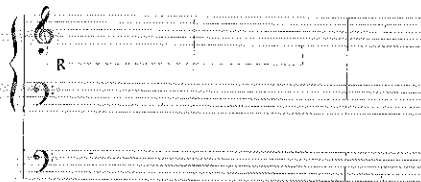
Reverb, Rev, Balance, Man, Balance の変更はやはり上段の上に記します。



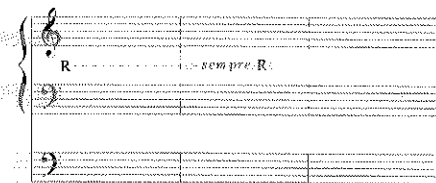
## 8：ニーレバーを使ったエフェクトの指定

ニーレバーを使ってリバーブをかけるときは、上段と中段のあいだに、R-----で記入し、切る位置は、リバーブバランスで指示された鍵盤の方向に、R-----又は、R-----のよ

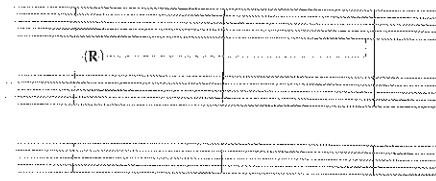
うに指定します。リバーブが上下鍵盤に等しく効果をおよぼしているとき、すなわち、R. のときは R-----で記入します。



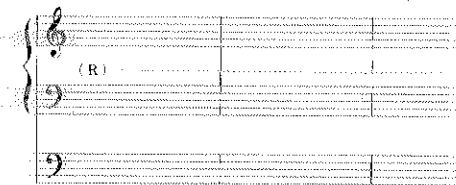
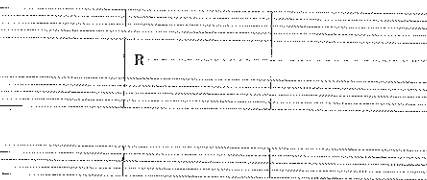
全曲を通して、または長い間リバーブをかけ続ける場合はSem Pre で記します。全曲の場合はニーレバーを倒しておけばリバーブはかかり続けます。



また、切るときは数小節前に(R)---を記入します。

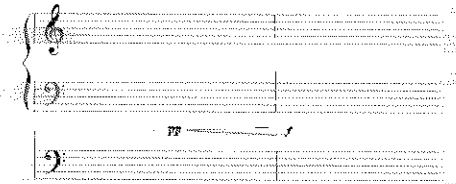


次の段まで続けるときは下のよう記します。



## 9：発想記号

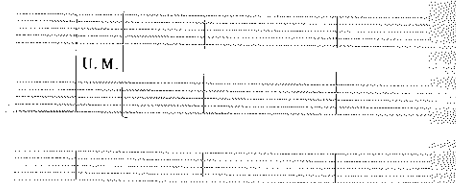
pp mf dim. などの発想記号は中段と下段の間に記入します。



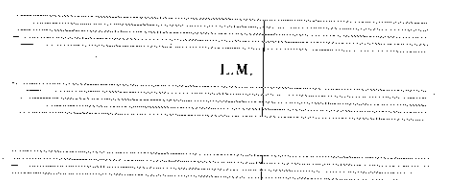
## 10：上鍵盤、下鍵盤と上段、中段との関係

原則として上鍵盤の音を上段に、下鍵盤の音を中段に記入しますが、演奏法によって変わる場合は次のように表示します。

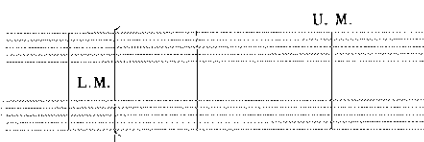
両手で上鍵盤を弾く場合には下図のように記入します。



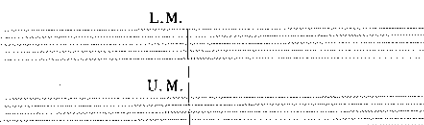
ふつうの演奏にもどる場合には中段にL. M.と記入します。



この逆の場合、すなわち両手で下鍵盤を弾く場合は、下図のように記入します。



上鍵盤の音を中段に、下鍵盤の音を上段に記した方が明らかに音楽的に理解しやすい場合には次のように表示します。



### 11：右手・左手と上鍵盤・下鍵盤との関係

特に指定がないときは、原則として上鍵盤を右手で、下鍵盤を左手で演奏しますが、演奏法の都合で変わるときは、次のように表示します。

上鍵盤を左手で、下鍵盤を右手で演奏する場合は、下図のように記入します。



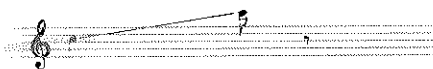
右手で上鍵盤を弾きながら、部分的に下鍵盤を同時に弾く場合は、下図

のように標示します。



### 12：グリサンドの指定

白鍵上のグリサンドは直線で指示します。



この場合、音は下図のようになります。



黒鍵の音も含むグリサンドは~~~~~で指示します。



この場合、音は下図のようになります。



2つ以上の音から2つ以上の音へ、手を使わずに弾くグリサンドは、下図のように直線で指示します。

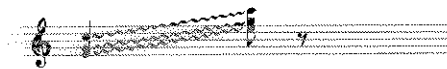


この場合、音は下図のようになります。

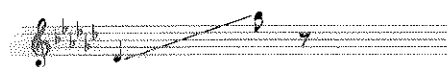


手を使って弾くグリサンドは~~~~~

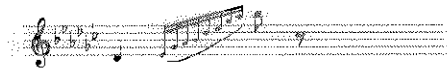
で指示します。



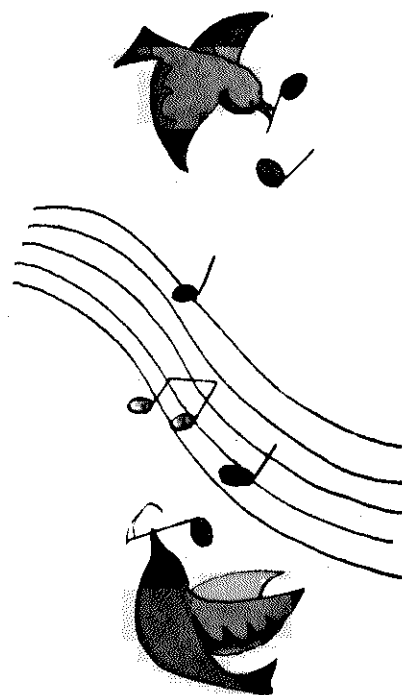
黒鍵のみのグリサンドは直線で指示し「注・黒鍵のみ」と書き加えます。



この場合、音は下図のようになります。



以上、上昇のグリサンドのみを記しましたが、下降の場合もまったく同様です。





# ヤマハエレクトーン教室のご案内

ヤマハエレクトーン教室は、大人から子供まで、音楽経験のある方から、これから音楽をはじめようとする方まで、“いつでも、だれでも、どこでも”たのしくレッスンを受けていただけるようになっています。

鍵盤経験のあさい6才から12才くらいの小学生の皆様には **エレクトーンスクール** と、大人でも小供さんでも、音楽経験のゆたかな人から全くない人までを対象にした **エレクトーンメイトコース** が用意されているからです。

そして、エレクトーンスクール修了後は、エレクトーンメイトコースにつづいて編入出来るよう、指導面にこまかい配慮がなされています。



## エレクトーンスクール

エレクトーンスクールは、音楽についてはまだつばみ、云いかえすと無限の可能性を秘めた6才~12才くらいの小学校児童のためのエレクトーン教室です。

### ★ 今からでも決して遅くはありません

お子様の音楽の芽は今からお育てになっても決して遅くはありません。エレクトーンスクールはエレクトーンをとおしてたのしく、お子様のその芽をお育ていたします。

### ★ 1年間で音楽の基礎が身につきます

1年の間に楽譜が読め、コード（和音）をおぼえ、鍵盤の位置を覚えエレクトーンが楽しく弾けるようになります。

### ★ 期間は1年間、46回レッスン（毎週1回、月4回）

エレクトーンスクールの期間は1年間。46レッスンのカリキュラムで構成されています。

### ★ 4レッスン目でソロ演奏ができます

演奏に必要な公式をおぼえ、それを好きな曲に発展させてゆきますが、第4レッスン目でソロ演奏が出来るたのしい教室です。

### ★ テキストは楽しい曲で一杯

エレクトーンスクールテキストは前期（6ヶ月）1冊、後期（6ヶ月）1冊と2冊にわかれ、前期は主に音楽の基礎的要素を学び、後期は鍵盤テクニックの練習が中心になっています。テキストの内容は小学校の教材から、又テレビでおなじみの曲等楽しい曲で一杯です。

### ★ 毎月開講

エレクトーンスクールは毎月開講いたしますから、いつでもお入りいただけます。







### ★ 修了後はエレクトーンメイトコースへ

エレクトーンスクール修了後は、エレクトーンメイトコースステップ3に入れます。

※ お問い合わせ、お申し込みはお近くの日本楽器特約店、エレクトーンスクールおよび日本楽器販売店にお問い合わせ致します。

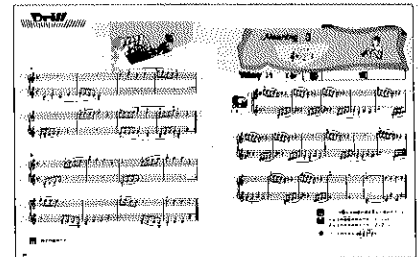
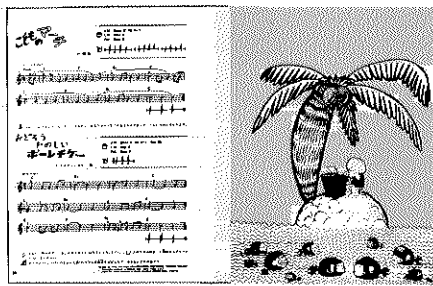
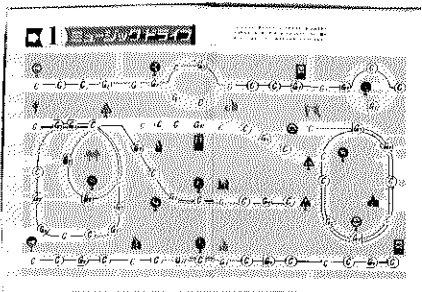
## エレクトーンメイトコース

エレクトーンメイトコースは“いつでも、どこでも、だれでも”たのしくレッスンを受けていただけるように、グレート（級）の違った3ヶ月単位の8つのステップからできています。ですから下図のように、音楽を愛好する皆様にも又これから音楽をはじめようとされる皆様にも、大人の方でも子供さんでも、楽譜のよめる人もよめない人も、どなたにでも楽しんでいただけます。

<b>一步一步確実に！楽しく学べるヤマハエレクトーンメイトコース</b> <small>ステップ1から8までメイン・テキストは、児童も成人も同じです。その学習のすすみ具合は図のようになります。上達するのめに見える楽しい教室です。各ステップ終了の時に力だめしを行います。</small>								
		 <ul style="list-style-type: none"> <li>●【鍵盤経験者】(バイエル修了程度)</li> <li>●【音楽大学卒業者】(ツェルニー30番修了程度)</li> </ul>						
	 <ul style="list-style-type: none"> <li>●【音楽に初めて接する方、年齢に関係なく始められます】</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>●コードシステムを理解し、レガート、スタッカート等の表現要素もマスターし、いよいよ応用リズムへ移ります。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>●簡単なアレンジ、アドリブなども自由にできます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自信をもって生徒に教えられるようになります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●右手の運動に始まり、指も統るようになり、半年後にはやさしい曲なら簡単なリズム伴奏で演奏できます。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>●応用リズムを習い、お友だちの誕生日、結婚式などでも堂々と演奏できる腕前になりました。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>●コンテスト、発表会にも出場し好成績</li> </ul>	
	 <ul style="list-style-type: none"> <li>●「ドレミは読めなくても、7才になったらスタート」</li> </ul>							<ul style="list-style-type: none"> <li>●学会などでもりっぱに演奏</li> </ul>
	*ステップの終りに発表会で力だめし		 <ul style="list-style-type: none"> <li>●【幼児科(4才から3年間)卒業したらここからスタート】</li> </ul>					
			<ul style="list-style-type: none"> <li>●ポピュラー音楽の基本であるコードシステムを学び、アルペジオ奏を習い、簡単な曲なら譜面を見て楽しくまどめられます。</li> </ul>					
Step	Step 1	Step 2	Step 3	Step 4	Step 5	Step 6	Step 7	Step 8
期間(月)	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月
力だめし(歳)	13歳	12歳	11歳	10歳	9歳	8歳	7歳	6歳

指導は特別の研修を受けたヤマハエレクトーンメイトコース講師が担当し、テキストは早く上手にしかも楽しく学べるようにテキスト、ドリル、曲集と立体的に用意され、教材は皆さんからのアンケートにより皆さんの好きな曲、弾きたい曲で一杯です。

### 〈たのしく学べるテキスト例〉



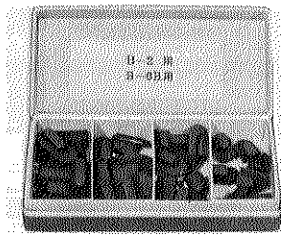
エレクトーンメイトテキストVol.1 (主教材)      こどものエレクトーンメイトフォリオVol.1 (曲集)      エレクトーンハイテクニックVol.1 (ドリル)

レッスンは鍵盤経験の同程度の方々のグループレッスンから個人レッスンまで、又ヤマハ音楽教室では専門的な技術を習得するための教室、短い期間の教室など安心してレッスンを受けていただけるよう各種の教室を用意しております。

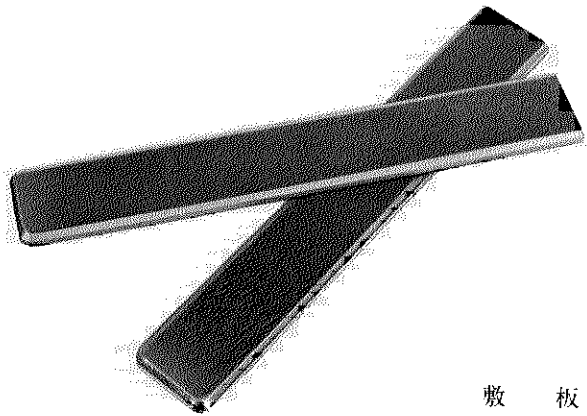
全国のヤマハ音楽教室センターや日本楽器販売店、ヤマハ特約店にご相談下さい。

# 附属品のご案内

下記の附属品はエレクトーン附属品として楽器店にて販売致しております。エレクトーン各機種に共通で  
ご使用いただけますのでご利用下さい。



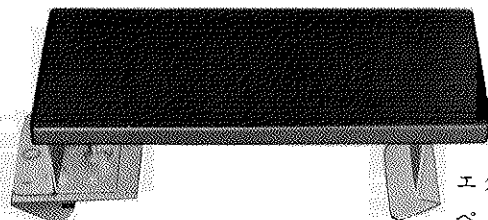
レバーストッパー 200円



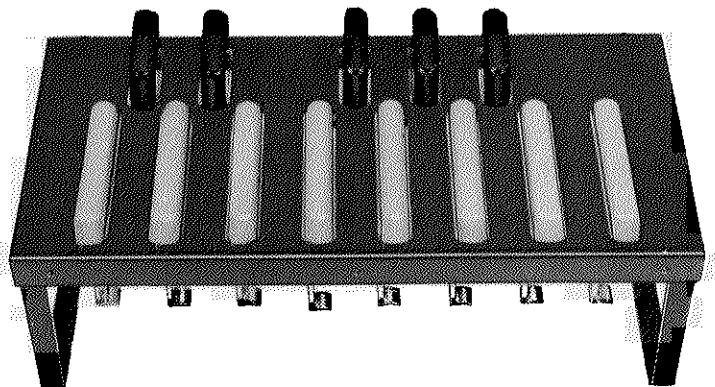
敷板 150円



ヘッドホン 3,300円



エクспレッション補助  
ペダル 750円



ペダル鍵盤補助ペダル 7,000円

### 日本楽器製造株式会社

- 本社・工場＝浜松市中沢町10番1号 / TEL. (61) 1111  
東京支店＝東京都中央区銀座7-9-18ハールビル内 / TEL. (572) 3111  
銀座店＝東京都中央区銀座7-9-14 / TEL. (572) 3111  
渋谷店＝東京都渋谷区大和田町52新大栄ビル / TEL. (463) 4221  
池袋店＝東京都豊島区南池袋1丁目24-2 / TEL. (981) 5271-5  
横浜店＝横浜市西区南幸町2-15-13 / TEL. (311) 1201  
千葉店＝千葉市吾妻町2-10松田屋ビル内 / TEL. (22) 7713-4  
大阪支店＝吹田市大字山田丁2864 / TEL. (878) 5151  
心斎橋店＝大阪市南区心斎橋筋2-39 / TEL. (211) 8331  
梅田店＝大阪市北区梅田町1阪神百貨店5階 / TEL. (312) 4731-3  
神戸店＝神戸市生田区元町通2丁目188 / TEL. (39) 3151  
四国店＝香川県高松市丸亀町8-7 / TEL. (51) 7777  
名古屋支店＝名古屋市中区錦1丁目18-28号 / TEL. (201) 5141-5  
九州支店＝福岡市博多駅前2丁目11-4 / TEL. (43) 2151  
福岡店＝福岡市天神町1-11-17福岡ビル内 / TEL. (76) 1061  
小倉店＝北九州市小倉区大坂町20番地 / TEL. (53) 4331-5  
北海道支店＝札幌市南四条東5丁目-12豊ビル内 / TEL. (24) 9221-4  
札幌店＝札幌市南三条西4-12狸小路角 / TEL. (24) 9221-4  
仙台支店＝仙台市1番町2丁目6番5号 / TEL. (27) 8511  
広島支店＝広島市紙屋町1丁目2番 / TEL. (43) 4511  
浜松支店＝浜松市織治町122 / TEL. (54) 4111  
海外支店＝ロスアンゼルス・メキシコ・ハンブルグ・シンガポール・フィリピン

●上記の本社・支店のはかに、全国1400の特約楽器店によるサービス・ネットワークがございます。お気軽にご利用ください  
日本音楽著作権協会出認第450382号承認済